



主催：京都大学大学院地球環境学堂
協賛：京都大学教育研究振興財団



「第16回 京都大学地球環境フォーラム」 これからの日本の食卓

現在の日本において、私たちが口にしている食べ物がどのように生産され流通しているのかを、環境汚染、グローバル化などの観点から考え、それらが今後どのように変わっていくのかを展望する。



申込フォームQRコード

プログラム

13:00 受付開始

開会の挨拶

◆ 13:30～13:40

講演

◆ 13:40～14:20 「窒素化学肥料が地球の人口増加を支え環境を破壊した」
間藤 徹(農学研究科 教授)

◆ 14:20～15:00 「食の豊かさを問い直す」
吉野 章(地球環境学堂 准教授)

◆ 15:00～15:10 休憩

◆ 15:10～15:50 「日本のお魚事情」
鷲尾圭司(独立行政法人 水産大学校 理事長)

総合討論

◆ 15:50～16:20

閉会の挨拶

◆ 16:20～16:30

(注)講演者、講演内容などは事前の予告なく変更することがございます。

2013年7月6日(土) 13:30～16:30

会場：京都大学時計台記念館 国際交流ホール I

参加無料，先着100名まで(残席がある場合は，当日参加受付可能)

参加希望者は、事前にWeb(右上にQRコードあり)から申し込み頂くか、ファックス(件名「第16回環境フォーラム」、氏名、所属(差し支えなければ))でお送り下さい。

<京都大学地球環境フォーラム事務局：地球環境学堂>

Web申し込みURL：<https://www.ges.kyoto-u.ac.jp/cyp/modules/eguide/event.php?eid=8>

Tel: 075-753-5630 Fax: 075-753-9187

